

別表 4

保健学科卒業要件

	授業科目区分	看護学コース		検査技術学コース		
		必修	選択必修	必修		
共通教育等科目	教養領域	健康運動系科目	2 単位	2 単位以上	2 単位	
		人文系科目 *注1	4 単位		4 単位	
		社会系科目 *注2	4 単位		4 単位	
		自然系科目	4 単位 ・ヒトの健康科学(2 単位)を含む		4 単位 ・ヒトの健康科学 (2 単位) を含む	
	総合領域	総合科目 *注3	2 単位		2 単位	
		琉大特色・地域創生科目				
		キャリア関係科目				
	基幹領域	情報関係科目	2 単位 ・情報科学演習 (2 単位)を含む			2 単位 ・情報科学演習 (2 単位) を含む
		外国語科目	8 単位 ・英語 (8 単位)、又は英語 (4 単位) と他の一つの外国語 (4 単位)			8 単位 ・英語 (8 単位)、又は英語 (4 単位) と他の一つの外国語 (4 単位)
		専門基礎教育				7 単位 ・化学 I (2 単位)、 又は化学入門 II (2 単位) ・化学実験 (1 単位) ・生物学 II (2 単位) ・物理学 II (2 単位)、 又は物理学入門 II (2 単位)
小 計		28 単位以上		33 単位以上		

	授業科目区分	看護学コース			検査技術学コース	
			必修	選択	必修	選択
専門教育科目	保健学科共通必修基礎科目		22 単位		22 単位 *注4	
	専門科目	基礎領域	19 単位	9 単位以上	59 単位 *注4	12 単位以上
		実践領域	36 単位			
展開領域		12 単位				
小計		98 単位以上			93 単位以上	
卒業要件		共通教育等 + 専門教育 = 126 単位以上				

*注1 看護学コース学生は、共通教育「人文系科目」の「人間関係論」、「生命倫理」を履修することが望ましい。

*注2 看護学コースの養護教諭一種免許取得を希望するもの、および保健師免許取得によって卒業後に養護教諭二種免許の申請を希望するものは、共通教育「社会系科目」の「憲法概論」を履修する。

*注3 検査技術学コースの共通教育「総合科目」2 単位は、「動物実験の基礎」、「生命科学入門」から履修することが望ましい。

*注4 検査技術学コースにおいて「保健技術学実習 I・II・III」を履修するには、下記条件を全て満たさなければならない。

条件 1：保健技術学実習および卒業研究（計 16 単位）を除く 3 年前学期までの専門教育必修科目 67 単位を修得していること。

条件 2：共通教育等科目と専門選択科目を合わせた今後履修すべき科目の単位数が 6 単位以下であること。

◎ 専門教育科目の授業時間・内容等については、「保健学科履修要綱」及び「琉球大学 Syllabus Web」参照

◎ 看護学コースの保健師あるいは助産師免許取得を希望するものは、各免許指定科目を履修する。

◎ 看護学コースの養護教諭一種免許取得を希望するものは、別表 5 および 5-4、5-5、5-6 を参照して履修する。また学期毎に「教職履修カルテ」の記入をする。

別表 5

免許に必要な科目及びコース別必修科目（数字は単位を示す）

注：この表以外に卒業に必要な科目も履修すること。

共通必修基礎科目											
△●	解剖学・組織学	2	△●	微生物学	2	△●	疫学	2			
△●	生理学	2	△●	薬理学	2	△●	国際環境保健学	2			
△●	生化学	2	△●	栄養学	2	△●	早期体験実習	1			
△●	病理学	2	△●	保健福祉政策論	2	△●	生命倫理学	1			
免許	領域	看護学コース			検査技術学コース						
看護師	基礎	△●	症候病態論		△●	母性看護学	2	臨床検査技師			
		△●	看護学概論	2	△●	精神看護学	2		△●	保健関係法規	1
		△●	成人看護学	2	△●	家族看護学	2		●	保健統計学	2
		△●	高齢期看護学	2	△●	地域看護学	2		△●	生化学実習	1
		△●	小児看護学	2	△●	卒業研究 I	1		△●	臨床化学 I	3
									△●	臨床化学 II	2
	実践	△●	生活援助看護技術 I	3	△●	高齢期看護実践学	2		△●	R I 検査技術学	2
		△●	生活援助看護技術実習 I	1	△●	高齢期看護実習 I	1		△●	基礎臨床化学	2
		△●	生活援助看護技術 II	3	△●	高齢期看護実習 II	2		●	病理組織細胞学	3
		△●	生活援助看護技術実習 II	2	△●	小児看護実践学	2		△●	臨床検査総論	2
		△●	フィジカルアセスメント	1	△●	小児看護実習	2		△●	臨床検査管理・機器総論	2
		△●	外来看護実習	1	△●	母性看護実践学	2		●	遺伝子診断技術学	2
△●		急性期看護実践学	2	△●	母性看護実習	2	△●	臨床生理学 I	2		
△●		急性期看護実習	2	△●	精神看護実践学	2	△●	臨床生理学 II	3		
△●		慢性期看護実践学	2	△●	精神看護実習	2	△●	医用電子工学	3		
△●		慢性期看護実習	2				△●	臨床微生物学	3		
展開		△●	緩和ケア論	1	△●	在宅看護実践学	2	●	医動物学	1	
		△●	成人総合看護実習	1	△●	在宅看護実習	2	△●	医動物学実習	1	
	△●	臨床看護技術の統合	1	△●	卒業研究 II	2	●	免疫学	1		
	△●	看護統合実習	2				●	臨床免疫学	2		
保健師	基礎	□	保健関係法規	1	□	地域アセスメント実習	1	●	臨床血液学	2	
		□	保健統計学	2	□	救急・災害援助	1	△●	病態生理学	2	
		□	地域アセスメント	1				●	臨床病態学総論	1	
	実践	□	公衆衛生看護学概論	2	□	学校保健学	2	△●	保健技術学実習 I	2	
		□	公衆衛生看護実践学 I	2				△●	保健技術学実習 II	2	
		□	公衆衛生看護実践学 II	2	□	公衆衛生看護実習 I	4	△●	保健技術学実習 III	4	
展開	□	島嶼地域看護論	2	□	公衆衛生看護管理	2	●	技術卒業研究 I	2		
	□	公衆衛生看護実習 II	1				●	技術卒業研究 II	2		
							●	技術卒業研究 III	4		
助産師	基礎	☆	周産期学	2							
	実践	☆	ウイメンズヘルス	2	☆	助産診断・技術学 I	2	△	健康食品学	1	
		☆	助産の理論	2				△	食品衛生学	2	
	展開	☆	助産管理	1	☆	助産実習 I	2				
☆		助産診断・技術学 II	3	☆	助産実習 II	8					
☆	助産診断・技術学 III	3	☆	助産統合実習	1						
養護教諭	基礎	◆	養護概説	2							
	実践	◆	救急・災害援助	1	◆	カウンセリング論	2				
		◆	学校保健学	2							
		◆	健康教育学	2							
		◆	養護実践演習	1	◆	教職実践演習(養護教諭)	2				
◆	養護実習	4									
履修が望ましい			シミュレーション演習	2		遺伝看護学	1	履修が望ましい 選択科目			
			臨床心理学	2		免疫学	1				
			国際保健概論	1		病態生理学	2				
			感染看護学	1		臨床病態学総論	1				
			救急・災害援助	1		画像診断学	2				
			がん看護論	1		食品衛生学	2				
			看護英語文献講読	1		健康食品学	1				
									シミュレーション演習	2	
									病理特殊検査法	2	
									総合検査学	2	
							画像診断学	2			
							保健技術英語文献講読	2			
							症候病態論	2			
							遺伝看護学	1			
							国際保健概論	1			
							島嶼地域看護論	2			
							分子生物学入門	1			

<備考>

- 印は必修科目
- △印は当該コースの免許〔看護師、臨床検査技師〕指定科目
- は保健師免許の指定科目
- ☆は助産師免許の指定科目
- ◆は養護教諭免許の指定科目
- 保健師、助産師、養護教諭の基礎領域科目については、当該資格を希望する学生以外でも履修が可能である。

※ 基礎領域：看護専門分野の基礎知識を習得する。
 実践領域：看護専門職としての実践力を培う。
 展開領域：看護専門職として新たな課題解決に対応する能力を涵養する。

保健師に関する科目

保健師助産師看護師学校養成所 指定規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備 考
	科目名	単位数		
		必修	選択	
科 目				
公衆衛生看護学（16単位）				
公衆衛生看護学概論	地域看護学 ○地域アセスメント	2	1	
個人・家族・集団・組織の支援	○公衆衛生看護学概論 ○学校保健学		2 2	
公衆衛生看護活動展開論	○公衆衛生看護実践学Ⅰ ○公衆衛生看護実践学Ⅱ ○島嶼地域看護論 ○救急・災害援助		2 2 2 1	
公衆衛生看護管理論	○公衆衛生看護管理		2	
疫学（2単位）	疫学	2		
保健統計学（2単位）	○保健統計学		2	
保健医療福祉行政論（3単位）	保健福祉政策論 ○保健関係法規	2	1	
公衆衛生看護学実習（5単位）				
個人・家族・集団・組織の支援実習	○地域アセスメント実習 ○公衆衛生看護実習Ⅱ		1 1	
公衆衛生看護活動展開論実習 公衆衛生看護管理論実習	○公衆衛生看護実習Ⅰ		4	
合計（28単位）		6	23	

○印は看護学コースの選択科目として開設されているが、保健師希望者にとっては必修である。

※ 保健師国家試験受験資格の取得を希望する学生は、上記29単位を履修することが必要である。

また、上記以外の選択科目において、次の点に留意すること。

- 1) 共通教育科目の社会系科目で「憲法概論」または「法と社会」を履修することが望ましい。
- 2) 共通教育科目の人文系科目で「人間関係論」を履修することが望ましい。
- 3) 専門教育で「カウンセリング論」「健康教育学」を履修することが望ましい。

助産師に関する科目

保健師助産師看護師学校養成所 指定規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備 考	
	科 目	科目名		単位数
必修			選択	
基礎助産学（6単位）	○周産期学 ○ウィメンズヘルス ○助産の理論		2	
			2	
			2	
助産診断・技術学（8単位）	○助産診断・技術学Ⅰ ○助産診断・技術学Ⅱ ○助産診断・技術学Ⅲ		2	
			3	
			3	
地域母子保健（1単位）	地域看護学	2		
助産管理（2単位）	○助産管理 看護システムと国際看護	1	1	
臨地実習（11単位） 助産学実習	○助産実習Ⅰ ○助産実習Ⅱ ○助産統合実習		2	
			8	
			1	
合計（28単位）		3	26	

○印は看護学コースの選択科目として開設されているが、助産師希望者にとっては必修である。

※ 助産師国家試験受験資格の取得を希望する学生は、上記29単位を履修することが必要である。

また、上記の選択必修科目の履修において、以下の点に留意すること。

- 1) 助産診断・技術学Ⅲは、4年次の第1クォーター・第2クォーターに集中講義を行う。

養護に関する科目

教育職員免許法施行規則 に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備 考	
	科 目	科目名		単位数
必修			選択	
衛生学及び公衆衛生学 (予防医学を含む) 4 単位	ヒトの健康科学 疫学	2 2		
学校保健 2 単位	○学校保健学 ○健康教育学		2 2	
養護概説 2 単位	○養護概説		2	
健康相談活動の理論及び方法 2 単位	臨床心理学 ○カウンセリング論		2 2	
栄養学 (食品学を含む) 2 単位	栄養学	2		
解剖学及び生理学 2 単位	解剖学・組織学 生理学	2 2		
「微生物学・免疫学・薬理概論」 2 単位	薬理学 微生物学	2 2		
精神保健 2 単位	精神看護学 精神看護実践学	2 2		
看護学 (臨床実習及び救急処置を含 10 単位)	看護学概論 生活援助看護技術Ⅰ 生活援助看護技術Ⅱ 生活援助看護技術実習Ⅰ 生活援助看護技術実習Ⅱ ○救急・災害援助	2 3 3 1 2		1

○印は看護学コースの選択科目として開設されているが、養護教諭希望者にとっては必修である。

※ 共通教育については別表4の留意点、教職に関する科目の履修については別表5-5を参照すること。

別表5-5

他学部が提供する科目

教職に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する開設授業科目			備 考
		科目名	単位数		
科目	各科目に含める必要事項		必修	選択	
教職の意義等に関する科目 2単位	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、サービス及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	教育入門	2		
教育の基礎理論に関する科目 4単位	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2		
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）	教育心理学	2		
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	教育社会学 教育の社会史	2	2	
教育課程に関する内容 4単位	・教育課程の意義及び編成の方法	教育課程	1		
	・道徳及び特別活動に関する内容	道徳教育の研究 特別活動論	2 2		
	・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育方法	1		
生徒指導及び教育相談に関する科目 4単位	・生徒指導の理論及び方法	生徒指導論 （進路指導を含む）	2		
	・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む）の理論及び方法	教育相談 （進路指導を含む） 学校カウンセリング		2 2	1科目選択必修
養護実習	5単位	養護実践演習 養護実習	1 4		保健学科提供科目
教職実践演習	2単位	教職実践演習（養護教諭）	2		保健学科提供科目

別表5-6

養護又は教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備 考
	科目名	単位数		
科目		必修	選択	
養護又は教職に関する科目 7単位				「養護又は教職に関する科目」は、最低修得単位を超えて履修した「養護に関する科目」又は「教職に関する科目」について修得する。